

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和5年度事業点検・評価調書

4-I-11

4-I-11

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	二次交通の充実・改善
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市交通政策課
事業(施策)名	11 貸切りバス、ハイヤー・タクシー レンタカー、レンタサイクル等の充実	関連団体	佐渡市観光振興課、佐渡観光交流機構、 佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡 (株)
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	<p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 官民連携により、繁忙期、冬期を考慮した二次交通の充実を図る。 <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 利用需要に対応した必要台数の確保を図る。 ○ 観光優良ドライバーライセンス・運転者登録制度の活用により、ハイヤー・タクシードライバーのホスピタリティの向上を図る。 <p>【本計画終了時点のゴール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 島内二次交通として観光客等の輸送需用に応じた多様な移動手段を確保する。 		
これまでの取組実績	<ul style="list-style-type: none"> ○ 電動アシスト自転車(スポーツタイプ)を各観光案内所に導入 ○ グリーンスローモビリティの実証運行(小木地区) ○ タクシー関連実証事業(定額料金・共同配車ほか) 		
事業計画と実績	<p>【R5年度計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電動アシスト自転車の更新 ● タクシー共同配車システム導入実証調査事業 ● 自動運転実証調査事業 <p>【R5年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電動アシスト自転車については、今年度の更新が必要な状態の機器はなく、定期メンテナンスを行った。また、利用促進のためサイクリングマップを配布したりガイドコンテンツを造成するなど、二次交通として広く利用していただく体制を整えた。 ● タクシー運転手が年々減少するなか、効率的な配車に向け共同配車システム導入実証調査を実施した。 ● 部分的に手動介入するレベル2で自動運転実証調査を実施した。 		
課題・今後の取組	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ バス路線の減便に対応できるようデジタルを駆使した地域内交通の実証調査を行ったが、実装に向けた更なるデータ取得が課題である。 <p>【今後の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 市民や観光客の輸送需用に対応できるよう、自動運転技術や自家用車を活用した運送等の実証調査に取り組む。 		
事業評価	<p>【ゴールに対するR5末の達成度】 ◇ 島内二次交通の輸送資源として、各種移動に関するデータを取得できた。 〔 A (B) ・ C 〕</p>		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。